

議員提出第 4 号議案

震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成23年6月21日

提出者	府中市議会議員	鈴木 錦 治
賛成者	〃	前 田 弘 子
	〃	桑 島 耕太郎
	〃	比留間 利 蔵
	〃	奈良崎 久 和
	〃	備 邦 彦

震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

3月11日に発災した東日本巨大地震・大津波被害からの本格的な復興は、被災地のみならず、日本経済全体の復興を意味することとなる。我が国全体が非常事態である今、政府が迅速に復興に向けた大規模な補正予算を編成し、執行していくことが被災者に安心を与え、自治体がちゅうちょなく的確な事業を実施することにつながる。したがって、一刻も早い復興に向けてさらなる補正予算を編成し、本格的な復興に向けた力強いメッセージを内外に発信することは、国会及び政府に課せられた重大な使命と考える。

しかしながら、混迷の度を深める国会運営から、本格的な復興に向けた大規模な第2次補正予算案の編成・成立に向けて具体的なことは固まっておらず、復興政策が宙に浮いている状況である。こうした姿勢は一刻も早く復興を願う国民の期待や、復興に向けて活動する被災民の気持ちに背を向けるものであり、決して許されるものではない。

よって、府中市議会は、国会及び政府に対し、今般の未曾有の大災害から一刻も早い復興を実現するため、早期に第2次補正予算を編成し、国会の会期を延長してでも早期成立を図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年6月21日

議 長 名

(あて先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、
国家戦略担当大臣、経済財政担当大臣、内閣官房長官